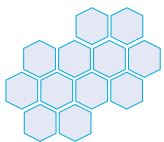


2026年2月期中間期 決算説明会

2025年10月16日

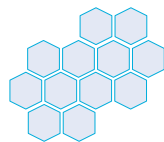
代表取締役社長 河田 淳



1 2026年2月期中間期 決算概要

2 2026年2月期 業績見通し

3 2026年2月期 重点取り組み



2026.2期 中間期 連結業績

中間期の連結売上高、連結営業利益は**増収増益となり、過去最高を更新。**

連結売上高： 24,986百万円（前期比＋2.5%）

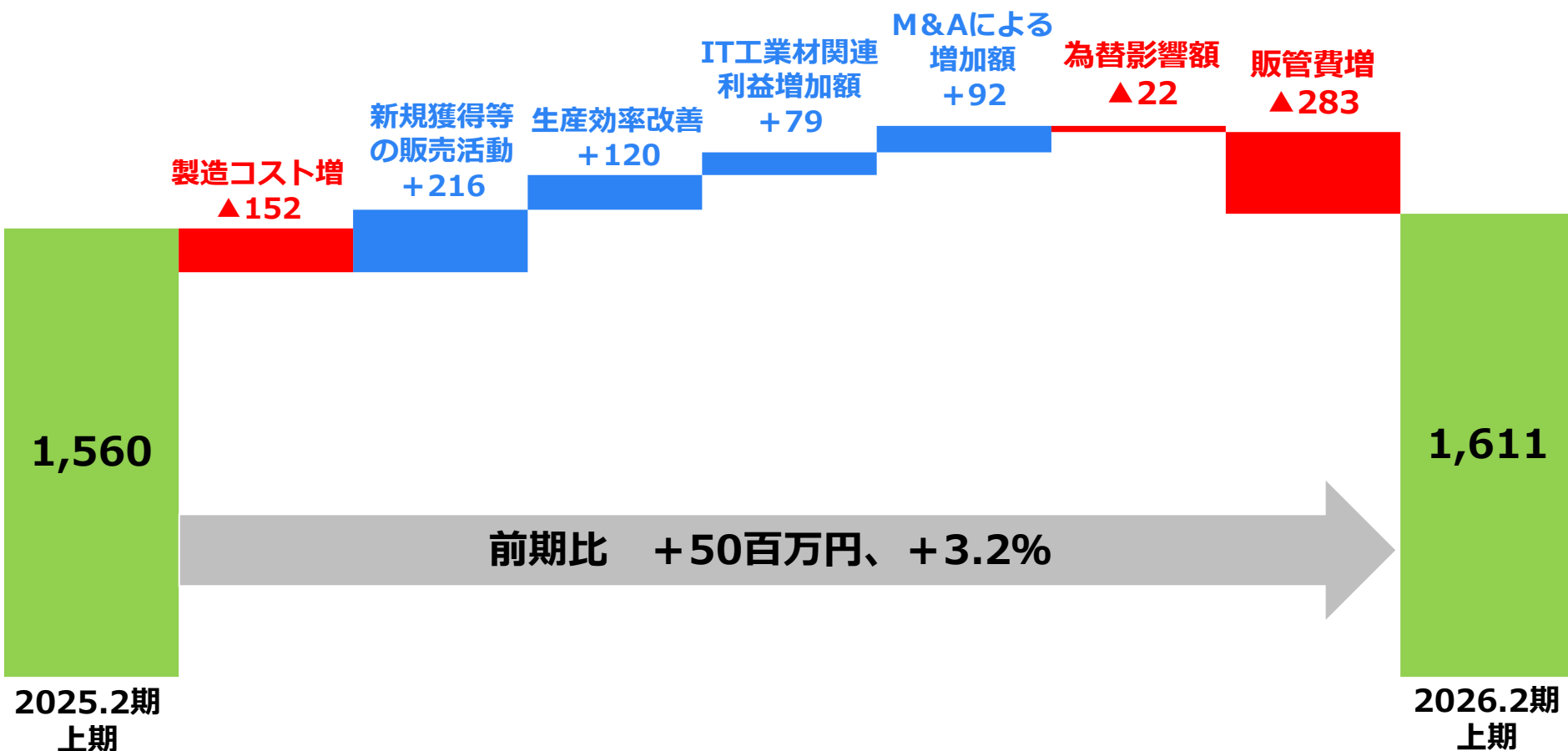
連結営業利益： 1,611百万円（前期比＋3.2%）

- ☀️ 乳製品・農産物などのフードパック・豆腐用包材が好調に推移したこと、国内子会社の貢献により食品関連は増収増益。
- ☀️ I T・工業材関連ではスマートフォン用途や半導体関連、産業資材が堅調に推移したことにより増収増益。
- ☀️ 利益率の高い自社商品の販売が好調に推移したこと、収納商材や防ダニ関連商材が増加したことにより生活資材関連は増収増益。

営業利益増減要因（前期比）

【連結営業利益】

（単位：百万円）
※百万円未満切捨



中間期決算ハイライト

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2025.2期 2Q累計 実績	2026.2期 2Q累計					
		実績	前年同期比		計画	計画比	
			差額	比率		差額	比率
売上高	24,376	24,986	+ 610	+ 2.5%	25,570	▲ 583	▲ 2.3%
売上総利益	4,329 (17.8%)	4,663 (18.7%)	+ 333	+ 7.7%	4,598 (18.0%)	+ 65	+ 1.4%
販管費	2,768 (11.4%)	3,052 (12.2%)	+ 283	+ 10.2%	3,123 (12.2%)	▲ 70	▲ 2.3%
営業利益	1,560 (6.4%)	1,611 (6.4%)	+ 50	+ 3.2%	1,475 (5.8%)	+ 136	+ 9.2%
経常利益	1,625 (6.7%)	1,567 (6.3%)	▲ 57	▲ 3.6%	1,500 (5.9%)	+ 67	+ 4.5%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,247 (5.1%)	1,059 (4.2%)	▲ 187	▲ 15.0%	1,010 (3.9%)	+ 49	+ 4.9%
設備投資額*	864 (3.5%)	1,040 (4.2%)	+ 176	+ 20.4%	1,633 (6.4%)	▲ 593	▲ 36.3%
減価償却費	622 (2.6%)	602 (2.4%)	▲ 19	▲ 3.1%	613 (2.4%)	▲ 10	▲ 1.7%

*：設備投資額には建設仮勘定は含まない

(注)換算レート 2026.2期2Q 20.16円/元 144.82円/ドル

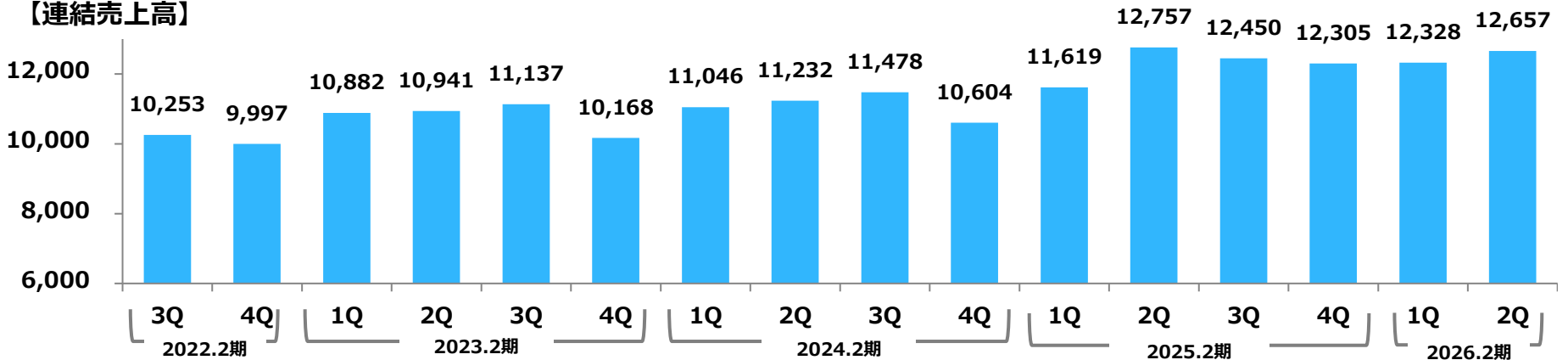
中間期決算ハイライト

四半期毎 売上・営業利益推移

- ・スマートフォン用途や半導体関連が堅調に推移
- ・生活資材関連で利益率の高い自社商品の販売が増加
- ・国内子会社の貢献により、中間期では過去最高の売上と利益となった。

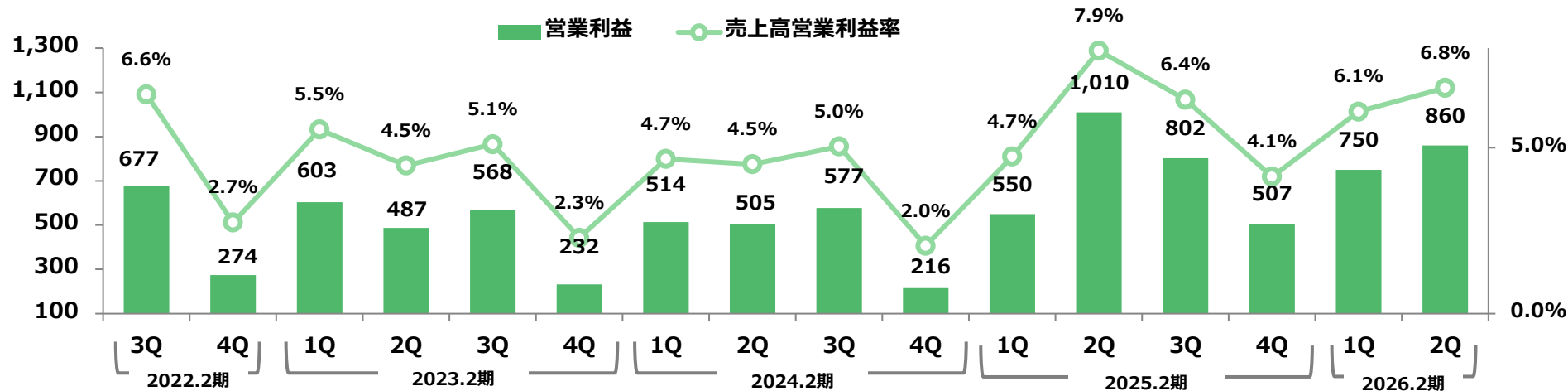
(単位：百万円)

【連結売上高】



【連結営業利益】

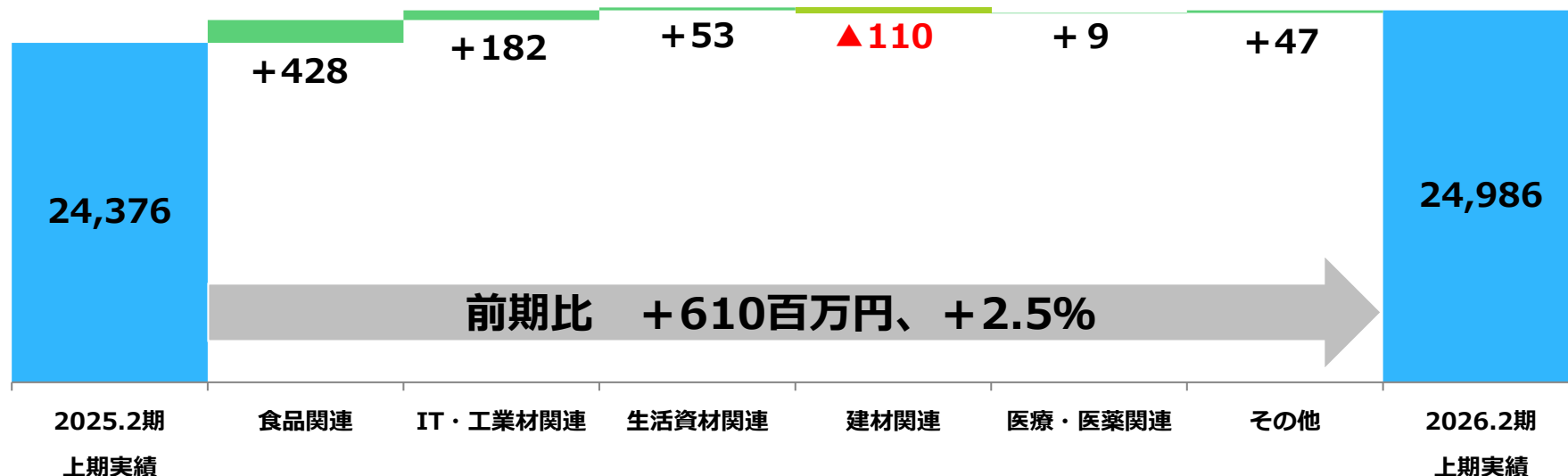
(単位：百万円)



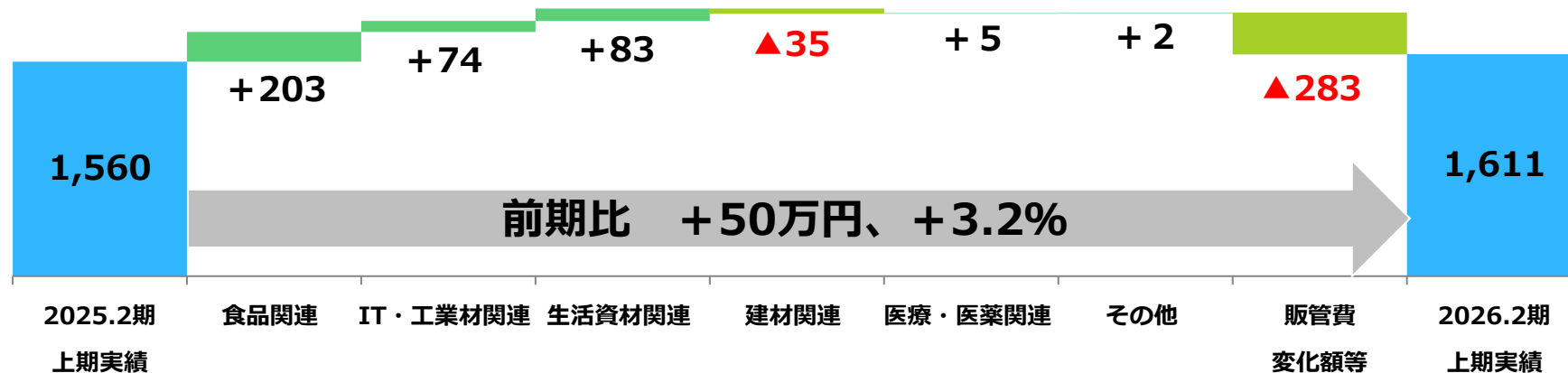
売上高・営業利益増減要因（前期比）

【連結売上高】

（単位：百万円）
※百万円未満切捨



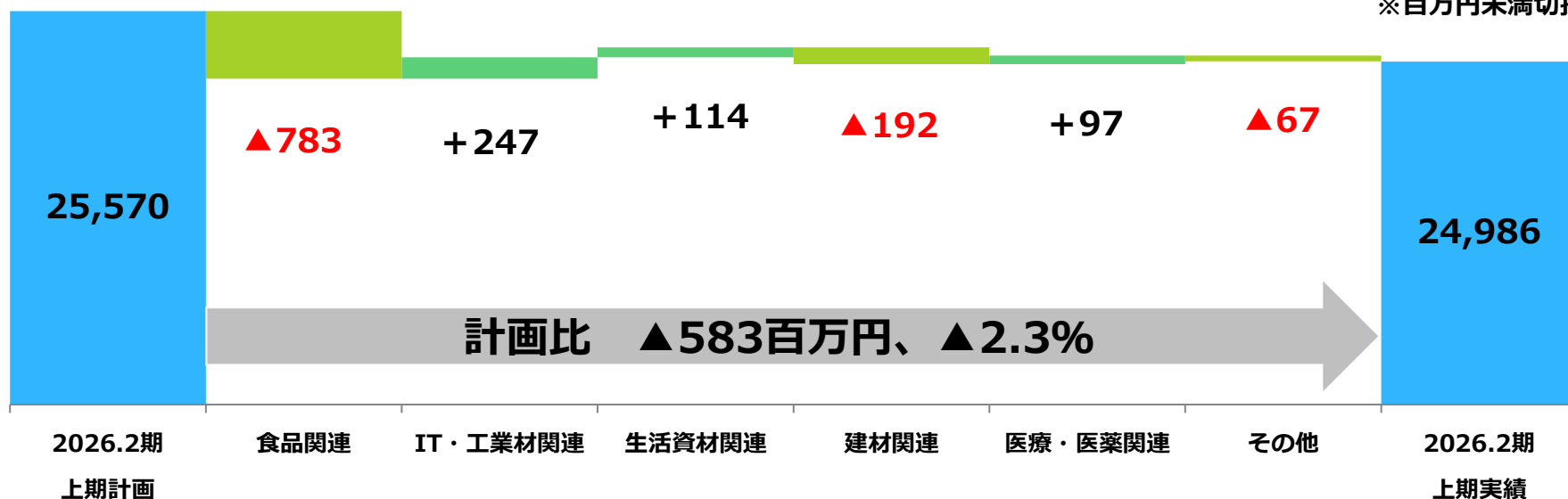
【連結営業利益】



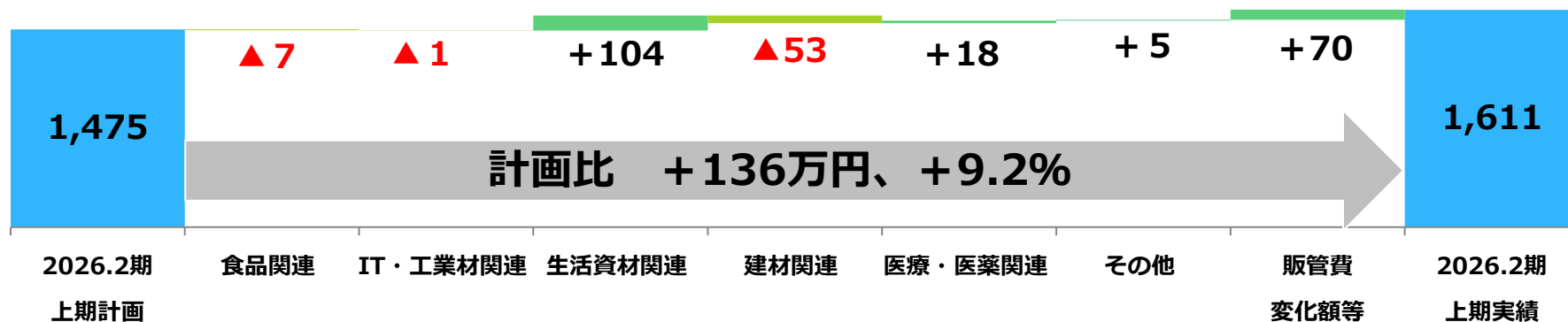
売上高・営業利益増減要因（計画比）

【連結売上高】

（単位：百万円）
※百万円未満切捨

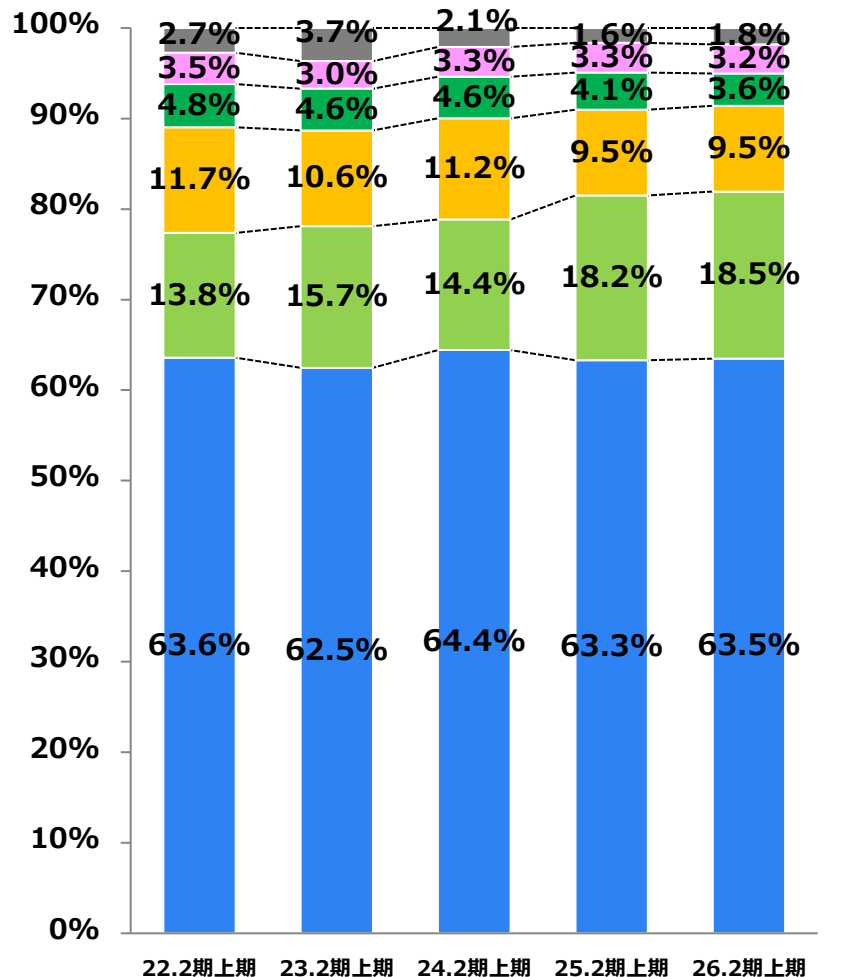


【連結営業利益】

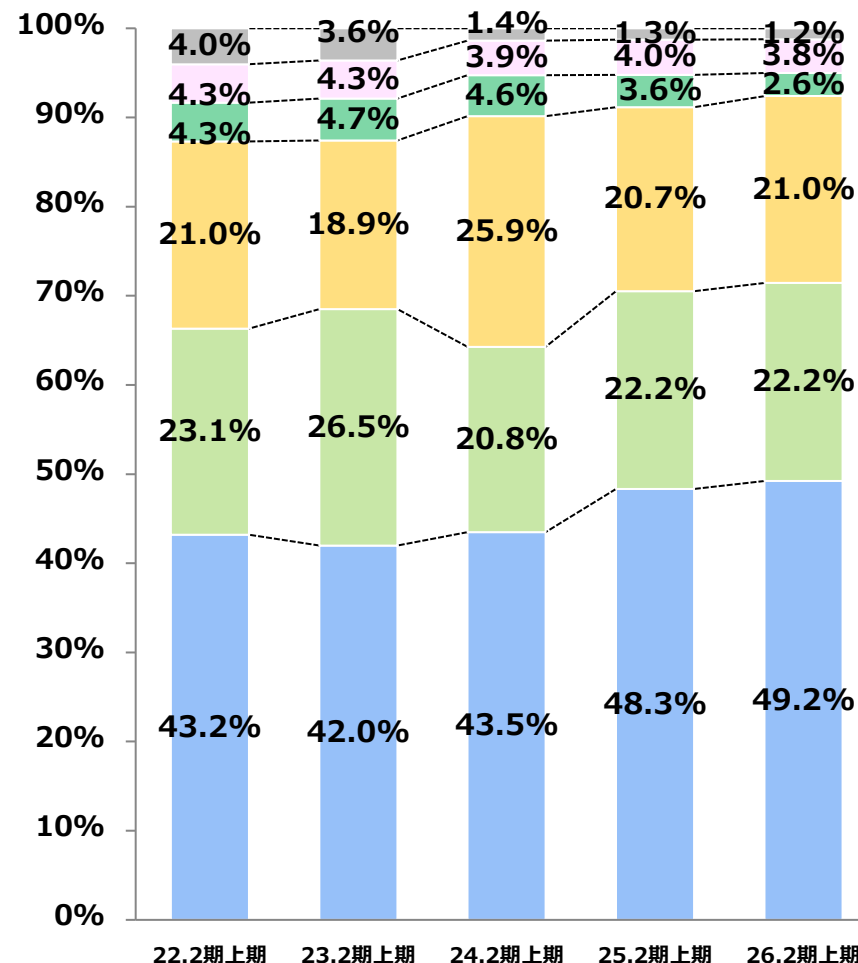


用途別売上高・売上総利益構成比の推移

【連結売上高】



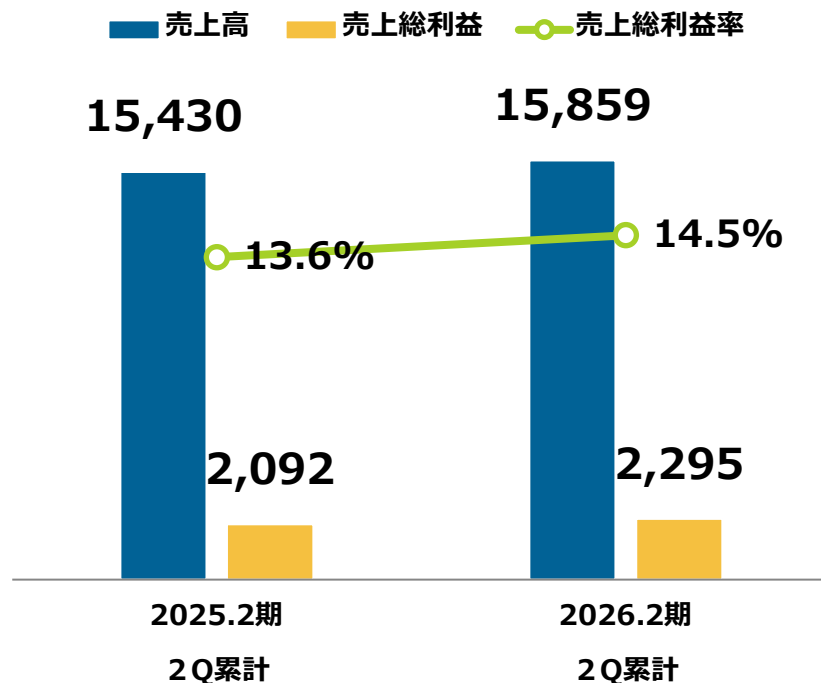
【連結売上総利益】



用途別状況 食品関連

食品関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



パスタ容器



弁当容器

イメージ



飲料蓋

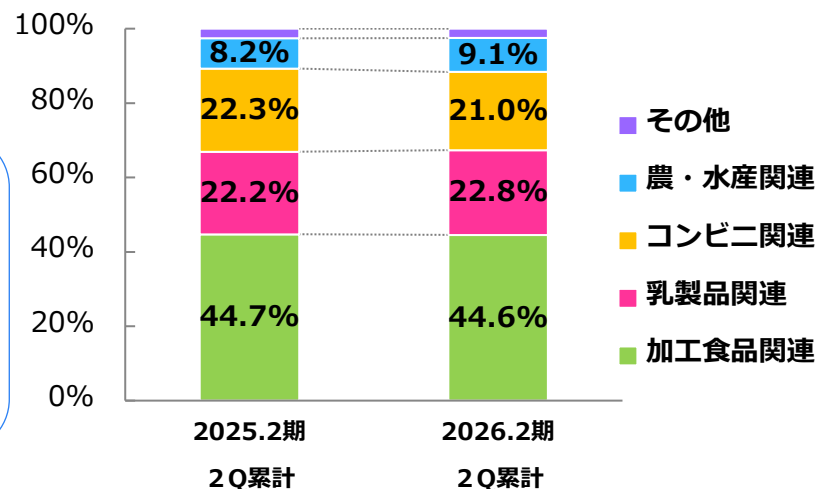


食肉加工向け
パッケージ
(ソーセージ)

■ 主要製品別販売状況

加工食品関連	- 惣菜分野は堅調に推移 - ソーセージなどの食肉加工品向けパッケージが好調
乳製品関連	既存のヨーグルトやチーズなどが好調
コンビニ関連	容器成型加工が堅調
農・水産関連	農産向けフードパックが好調

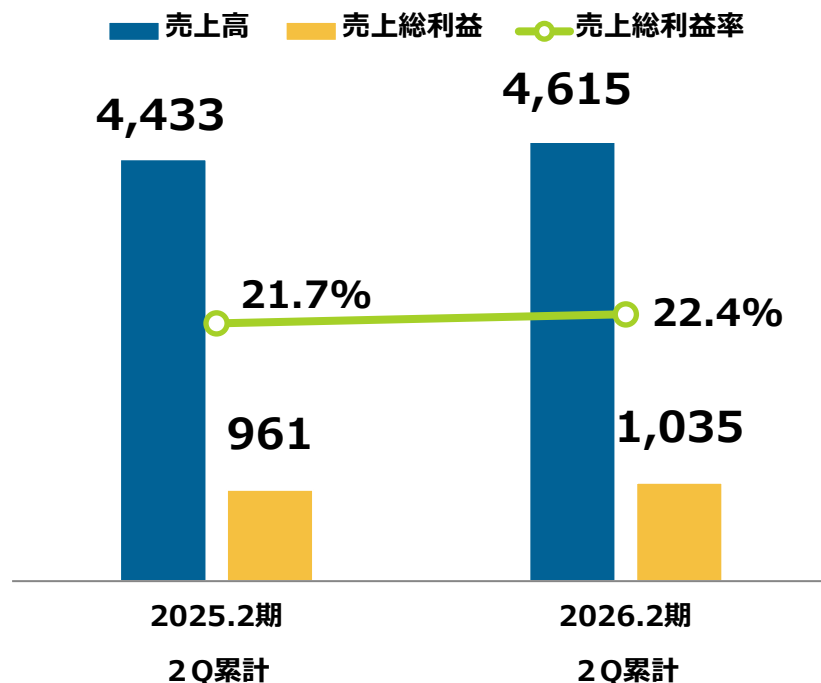
■ 主要製品別販売構成比（連結）



用途別状況 IT・工業材関連

IT・工業材関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



各種工程フィルム



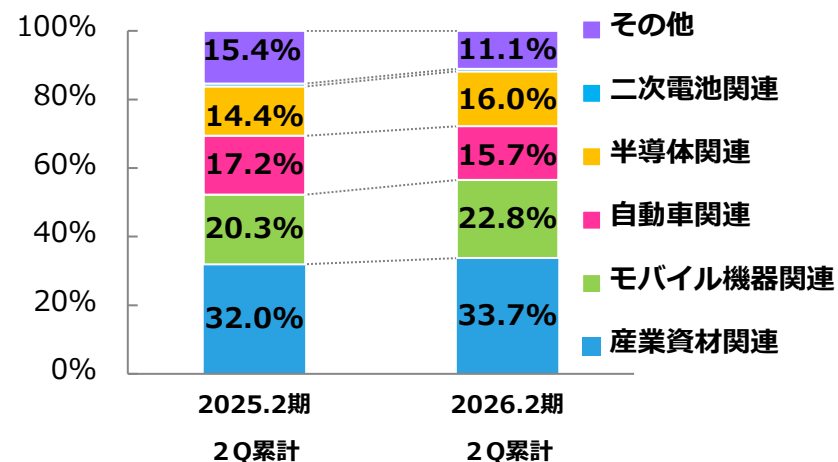
NSセバ



■ 主要製品別販売状況

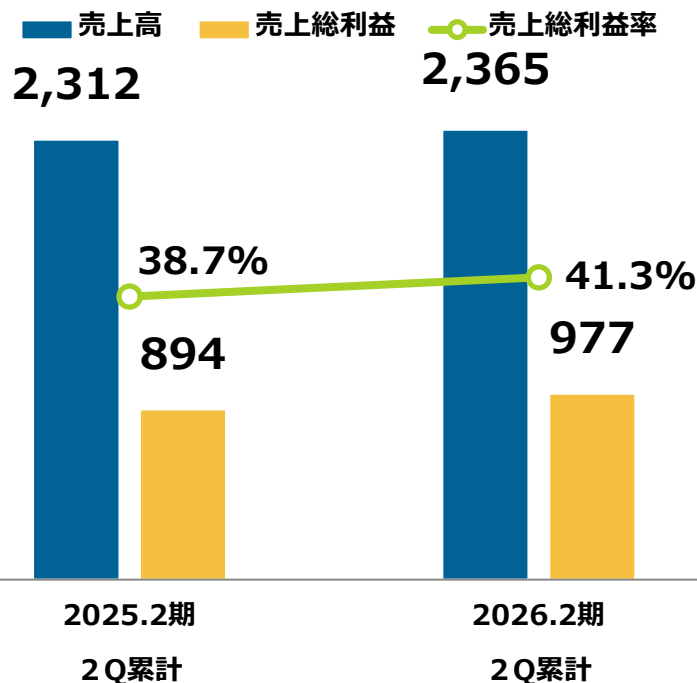
産業資材関連	・製造業向け重袋、EC関連資材等が堅調 ・産業資材向けの多層ナイロン共押出袋が増加
モバイル機器関連	・スマートフォン用途が堅調
半導体関連	・電子部品パッケージ材料等が堅調に推移
自動車関連	・自動車内装材が堅調に推移
二次電池関連	・スポット受注のみ
その他	・各種開発案件が増加

■ 主要製品別販売構成比 (連結)



生活資材関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



エアコン室外機用
遮熱シール



フライパンシートにもなる
まな板シート

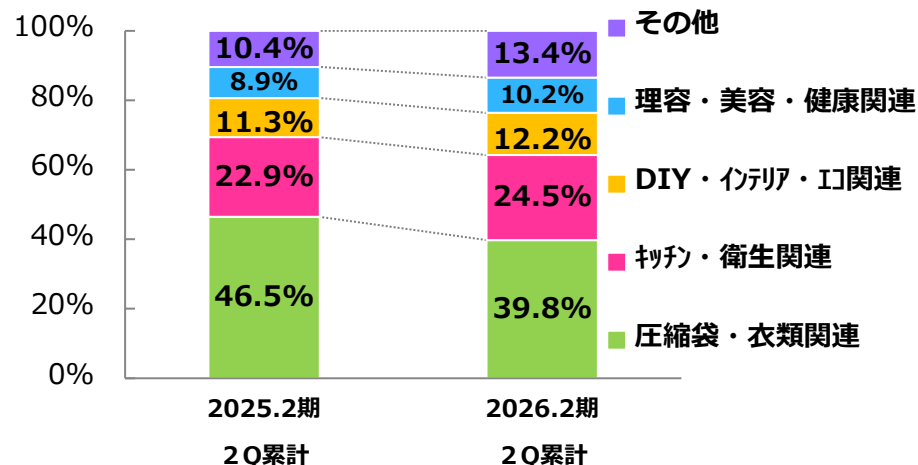


ワッフル
シートたわし

■ 主要製品別販売状況

圧縮袋・衣類関連	・テレビショッピング放映枠縮小の影響で減少 ・収納関連商材や防ダニ関連商材の売上が商品力と営業活動の推進により増加
キッチン・衛生関連	・利益率の高い自社商品の販売が好調
DIY・インテリア・工関連	・キッチンマットが増加
理容・美容・健康関連	・毛染関係（くし、手袋）が堅調

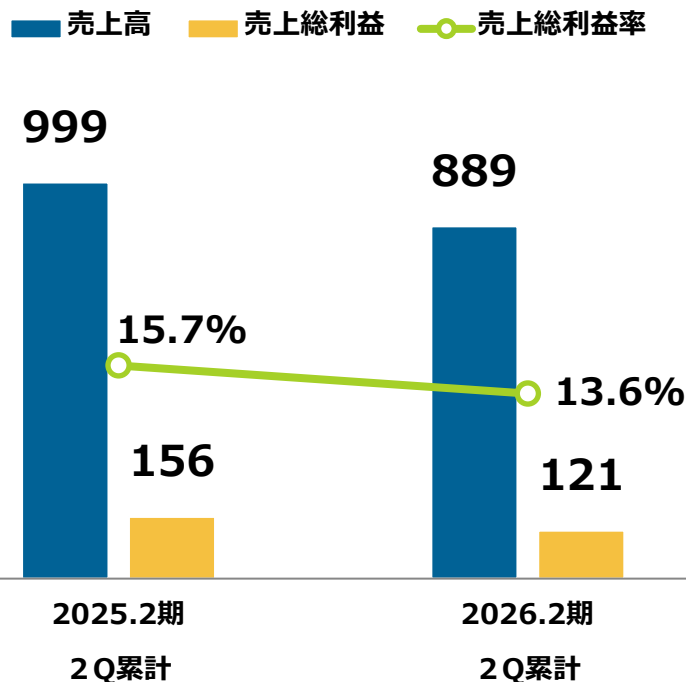
■ 主要製品別販売構成比（連結）



用途別状況 建材関連

建材関連

(単位：百万円)



当社製品 採用例



キッチン



クローゼット

■ 主要製品別販売状況

住宅関連

- ・戸建て向けの表面機能コーティングを施した建材や壁紙向け印刷の受注が減少

家具関連

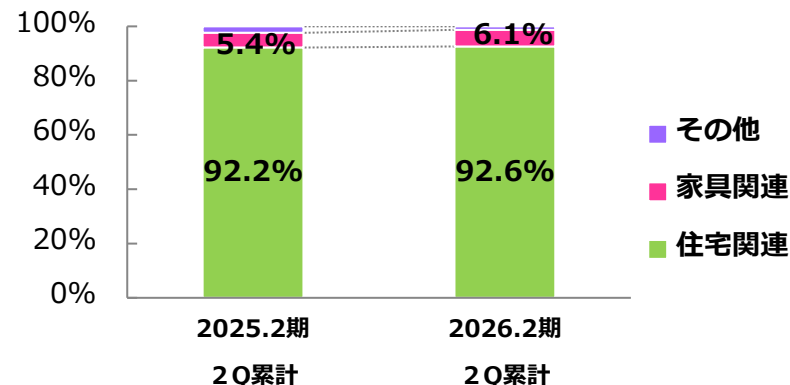
- ・海外向け案件が堅調

■ Nコート

Nコートはポリプロピレン系の合成紙であり、水に強い性質を活かし、主に自動販売機用のラベル、床材に使用されている。



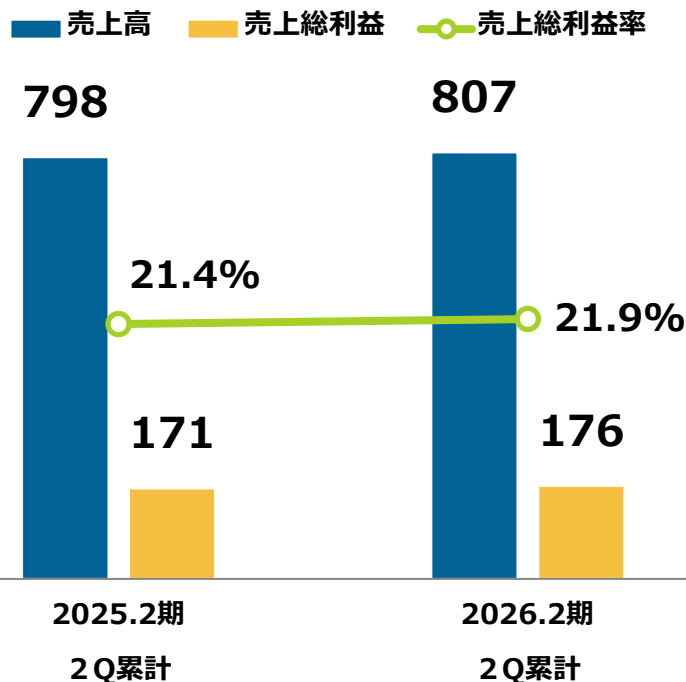
■ 主要製品別販売構成比 (連結)



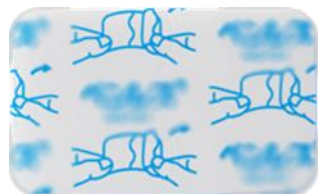
用途別状況 医療・医薬関連

医療・医薬関連

(単位:百万円)



当社製品 採用例



麻酔テープ



輸液用遮光カバー

■ 主要製品別販売状況

貼付剤関連

- ・比較的高価格帯の貼付剤向けが増加
- ・一部の製品で原材料が高騰

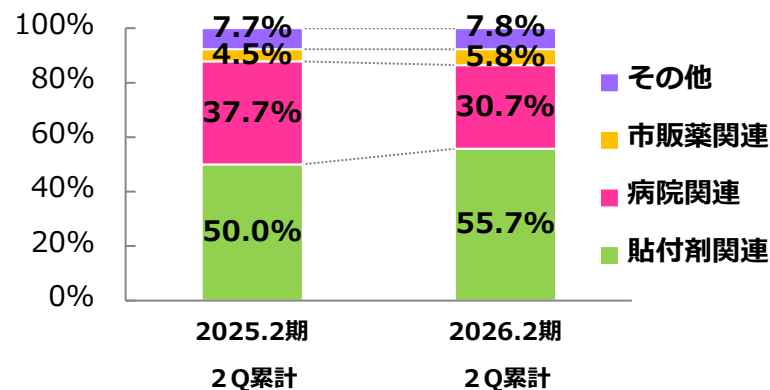
病院関連

- ・医療用の包装袋が堅調

市販薬関連

- ・市販薬用包材が堅調

■ 主要製品別販売構成比 (連結)



資産・負債の状況

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

		2025.2末		2025.8末	
				前期末比差額	主な増減要因
	流動資産	24,714 (61.8%)	24,894 (62.0%)	+ 180	電子記録債権 + 654、現金及び預金▲319、 受取手形、売掛金及び契約資産▲224
	固定資産	15,260 (38.2%)	15,267 (38.0%)	+ 7	有形固定資産 + 134、投資その他の資産▲77
資産合計		39,974 (100.0%)	40,162 (100.0%)	+ 187	
	流動負債	16,220 (40.6%)	16,155 (40.2%)	▲64	電子記録債務 + 207、未払法人税等 + 126、 支払手形及び買掛金▲434
	固定負債	3,440 (8.6%)	3,324 (8.3%)	▲116	長期借入金 + 28、その他▲152
負債合計		19,661 (49.2%)	19,480 (48.5%)	▲180	
純資産合計		20,313 (50.8%)	20,681 (51.5%)	+ 368	利益剰余金 + 756、 自己株式 + 139（純資産は減少）、 為替換算調整勘定▲261
負債・純資産合計		39,974 (100.0%)	40,162 (100.0%)	+ 187	
ネット有利子負債		632 (1.6%)	961 (2.4%)	+ 328	長期借入金 + 60、現金及び預金▲319

ネット有利子負債 = (有利子負債 - 現金及び預金)

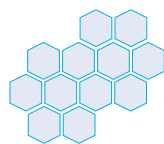
キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位：百万円)

		2025.2期 2Q累計 実績	実績	2026.2期 2Q累計
				概要
営業活動によるキャッシュ・フロー		666	949	税金等調整前中間純利益 + 1,708、 減価償却費 + 602、為替差損 + 108、 固定資産売却益▲104、売上債権の増加額▲469、 棚卸資産の増加額▲112、 仕入債務の減少額▲165、その他▲225、 法人税等の支払額▲438
	投資活動によるキャッシュ・フロー	▲508	▲720	固定資産の売却による収入 + 221、 投資有価証券の売却による収入 + 112、 生産加工設備等の固定資産の取得による支出 ▲1,042
フリー・キャッシュフロー		158	228	
財務活動によるキャッシュ・フロー		▲637	▲423	長期借入れによる収入 + 600、 長期借入金の返済による支出▲539、 自己株式の取得による支出▲139、 配当金の支払額▲303
現金及び現金同等物の換算差額		190	▲116	
現金及び現金同等物の増減額		▲289	▲311	
現金及び現金同等物の期首残高		7,446	7,552	
現金及び現金同等物の中間期末残高		7,157	7,240	

- 1 2026年2月期中間期 決算概要
- 2 2026年2月期 業績見通し**
- 3 2026年2月期 重点取り組み



当期の業績見通し（概況）

食品関連

中間期（第2四半期）まで

- ・ 既存のヨーグルトやチーズなどの乳製品、農産物向けフードパック、豆腐用包材が好調
- ・ 連結子会社化した中本アドバンストフィルムが売上及び利益に寄与

IT・工業材関連

- ・ スマートフォン用途や半導体関連、電子部品パッケージ材料、EC関連資材、製造業向け重袋袋が堅調に推移
- ・ 次世代電池関連はスポット案件があった

生活資材関連

- ・ 収納関連商材や防ダニ関連商材の売上が増加
- ・ 利益率の高い自社商品の販売が好調

建材関連

- ・ 戸建て向けの表面機能コーティングを施した建材や壁紙向け印刷の受注が減少

医療・医薬関連

- ・ 比較的高価格帯の貼付剤向けが増加
- ・ 医療用の包装袋が堅調に推移

現況・第3四半期以降

- ・ 環境対応包材、機能性包材の取組強化
トップシールの採用拡大と利益貢献
- ・ 中本アドバンストフィルムの更なる成長と売上/利益貢献
- ・ 引き続き製造コストは上昇
価格転嫁と改善活動に努める

- ・ 引き続きスマートフォン用途および半導体関連の堅調な受注を見込む
スマートフォン用途では多様な品種の試作を継続的に実施、半導体関連では新規案件の拡大が進む
- ・ 次世代電池関連や成長分野の試作、量産化推進
- ・ 新工場へのテストコーター機導入、本格稼働開始

- ・ 自社設備で製造、開発を行い、
効率化と差別化を図る
- ・ 新商品の開発、販路拡大



- ・ 営業活動を強化し、新規案件獲得に努める
- ・ 新機能性建材の取り組みにより生産効率向上を図る

- ・ 輸液関連の新規開発案件の拡販

設備投資・減価償却費 計画

(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2025.2期 実績	計画	2026.2期	
			前期比	
			差額	比率
設備投資額	1,296 (2.6%)	1,950 (3.8%)	+ 654	+ 50.5%
減価償却費	1,288 (2.6%)	1,274 (2.5%)	▲ 14	▲ 1.1%

【2026.2期の主な設備投資】

件名	内容	投資金額（億円）
工場・生産設備	工場用地購入（埼玉）、テストコーター機(埼玉)、圧縮袋製袋機（ベトナム）、改修工事（竜ヶ崎・筑波・中本印書館）他	約16.5億円
IT化・システム付帯設備	基幹システム関係他	約0.2億円
空調関連	空調設備(名張・埼玉・竜ヶ崎・筑波)	約0.9億円
検査・測定・分析機器	検査・測定・分析機器(名張・埼玉・技術開発等)	約1.5億円

当期の業績見通し

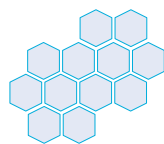
(連結)

(単位：百万円、下段は構成比)

	2025.2期 実績	2026.2期 計画	前期比	
			差額	比率
売上高	49,132	52,000	+2,867	+5.8%
売上総利益	8,604 (17.5%)	9,395 (18.1%)	+790	+9.2%
販管費	5,733 (11.7%)	6,370 (12.3%)	+636	+11.1%
営業利益	2,871 (5.8%)	3,025 (5.8%)	+153	+5.4%
経常利益	2,908 (5.9%)	3,100 (6.0%)	+191	+6.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,010 (4.1%)	2,011 (3.9%)	+0	+0.0%

想定為替レート 20.0円/元 140.0円/ドル

- 1 2026年2月期中間期 決算概要
- 2 2026年2月期 業績見通し
- 3 2026年2月期 重点取り組み**



1. 環境経営の推進
2. 積極的なM&A
3. 海外事業の収益アップ及び最適化
4. IT・工業材分野の投資、開発強化
5. 技術力強化による生産性・品質改善
6. 基幹システム刷新による効率化推進

基盤強化に向けた取り組み

基幹システムの入替え による生産改革

グループ会社各社でも順次導入



- ①生産工場の全体最適化
SCMの推進（今後の成長の原動力）
- ②リアルタイム化、
ペーパーレス化の推進
- ③新基幹システムのデータ活用による
改善活動、DX化の推進
- ④システムの更なるブラッシュアップ

ホームページのリニューアル

- ▶ スマートフォン・タブレット
対応により利便性向上
- ▶ 新卒採用に向けた情報設計と
コンテンツ拡充を図る
- ▶ 企業イメージを高め、求職者や
取引先への訴求力を向上



生産体制と情報発信の両面から企業基盤の強化を推進

中本アドバンストフィルム 昨年に引き続き売上・利益貢献

～食品の長期保存が可能な真空包装袋を製造～

魚・肉・農作物の生産が不安定な時代
多層ナイロンフィルムによる真空パックで賞味期限を延長し、
食品ロスを削減

実包例



鮭



ソーセージ



とうもろこし



ホイップクリーム



Filmics Shu-Lock ECO
(防臭・消臭機能)

中本グループとのシナジーにより営業・生産・開発を強化することで、
さらなる売上と利益アップを目指す

リコーとの合併会社 RNスマートパッケージング

ラベルレスサーマル

環境負荷低減

プラスチック使用量・フードロス削減

生産性向上

直接印字で在庫削減

SKU削減

在庫管理業務削減



冷凍弁当での採用開始

バリアコート紙 RESC®

環境負荷低減

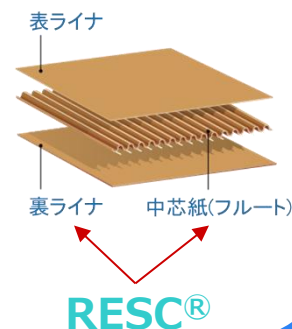
・紙とバイオマス材料の複合品

➡CO₂削減効果もある次世代SDGs
対応パッケージング素材

多様な性能

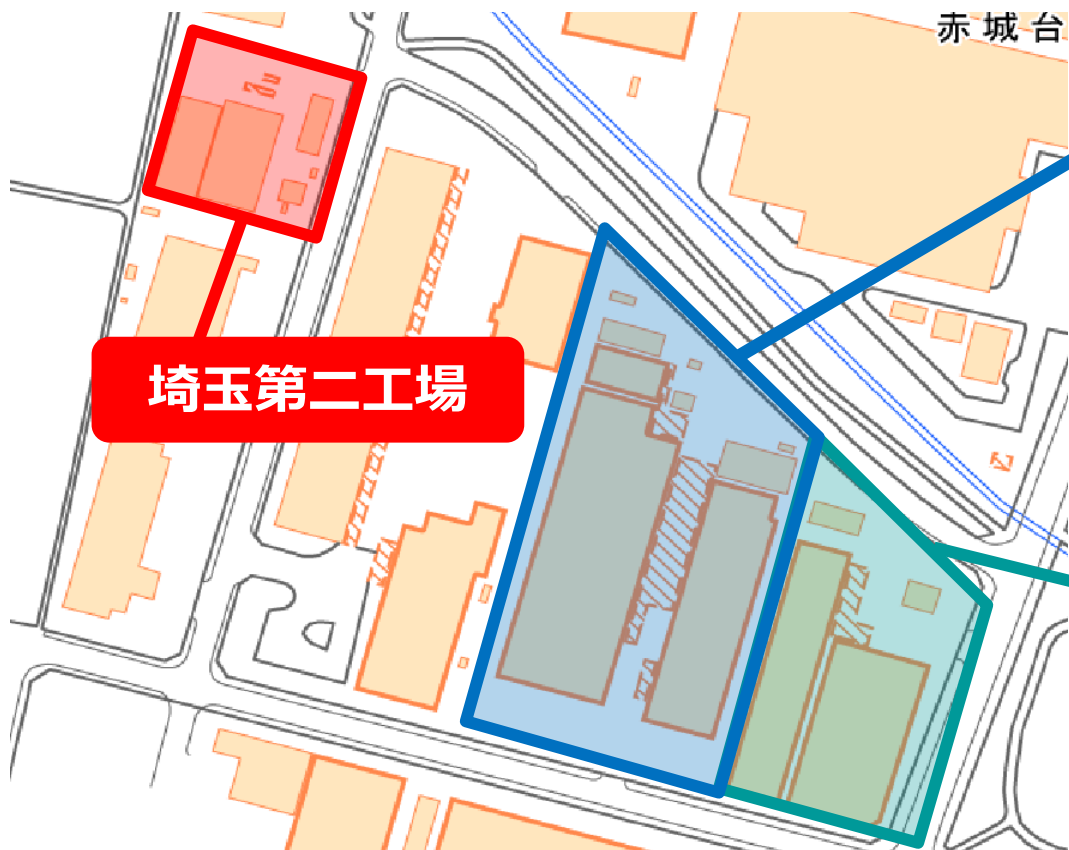
ガスバリア性・フレーバーバリア性・
耐油性・リサイクル性

➡鮮度保持、保湿性、保存性、
臭い漏れ・移り香防止



多様な基材に対応し、トップシール・ピロー・深絞りなど
各種包装形態への展開を進める

新工場用地及び建屋の取得



出典：国土地理院「地理院地図」



新工場



埼玉第一工場

2026年3月までに2次電池部材用テストコーター機導入
及び試運転開始2026年5月より稼働予定

2次電池分野でのコンバーターNo.1を目指す

STEP
03

2030～

- ・ 量産ステージ
- ・ 2次電池部材
量産コーター機導入

STEP
02

2027～

- ・ 国内ポジション確立
- ・ 海外展開及び更なる量産

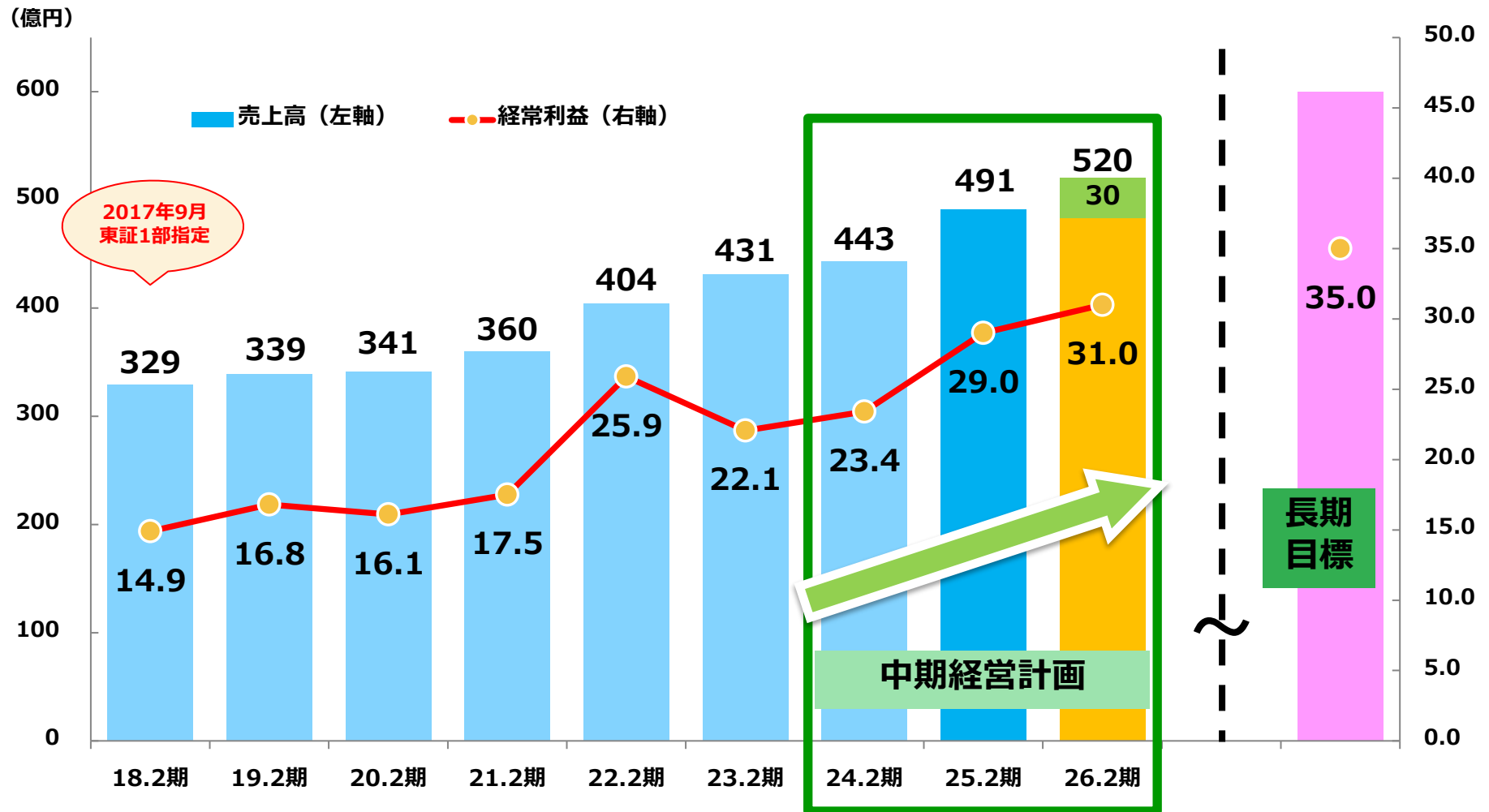
STEP
01

2025～

- ・ 機能材新工場取得
- ・ 2次電池部材向け
テストコーター機導入
（2026年初頭）

中期業績目標（中期経営計画2024）

目標：ROE13%以上

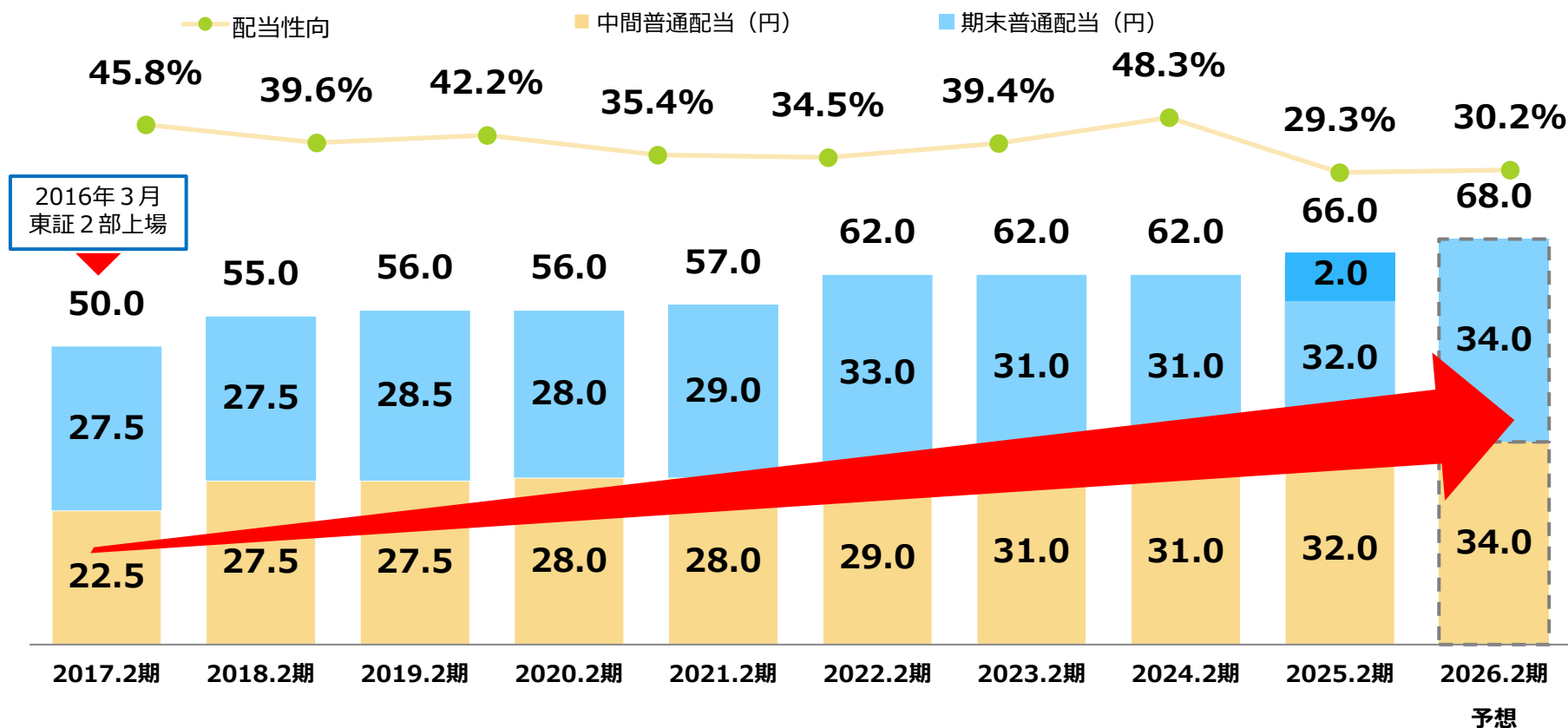


株主還元方針

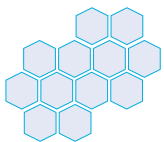
- 将来の経営環境の変化に対応できるよう財務体質の強化と事業拡大に必要な内部留保の充実を図りながら、安定配当をベースとして業績に裏付けられた適正な利益還元を行う方針です。

2026年2月期は2円増配の年間68円配当を予定

10年連続累進配当（予定）！

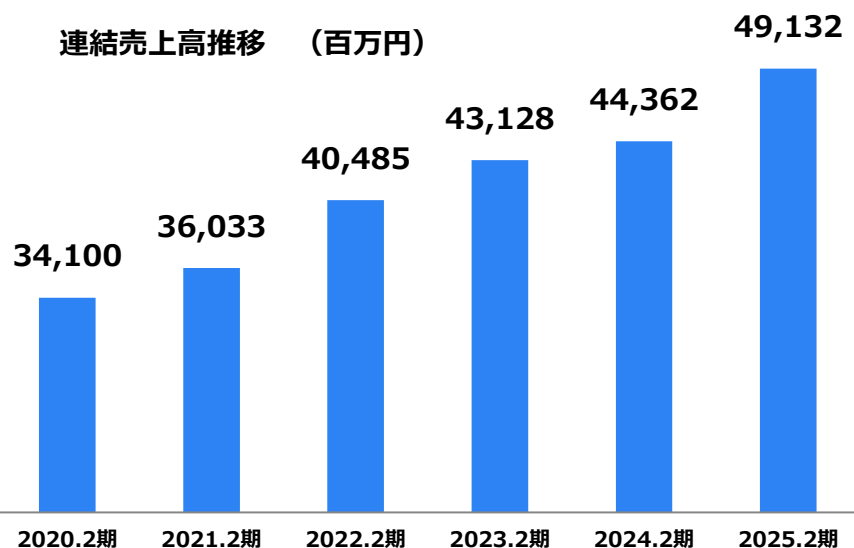


参考資料

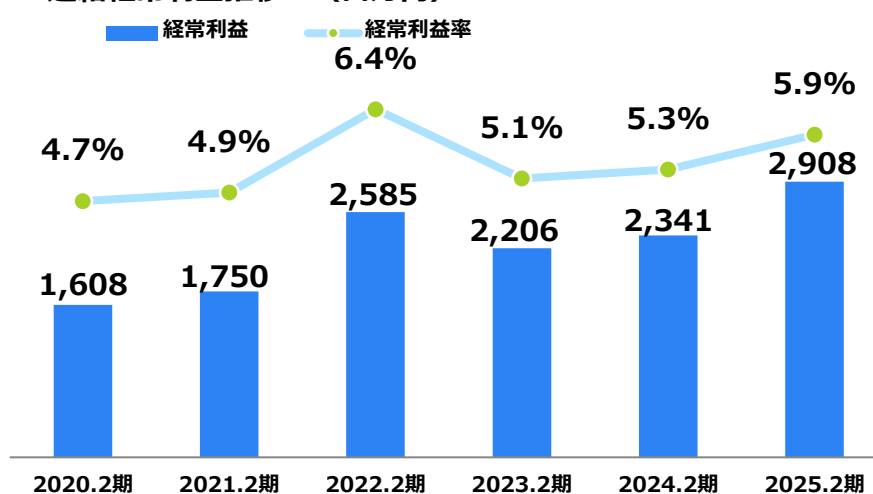


業績推移 1/2

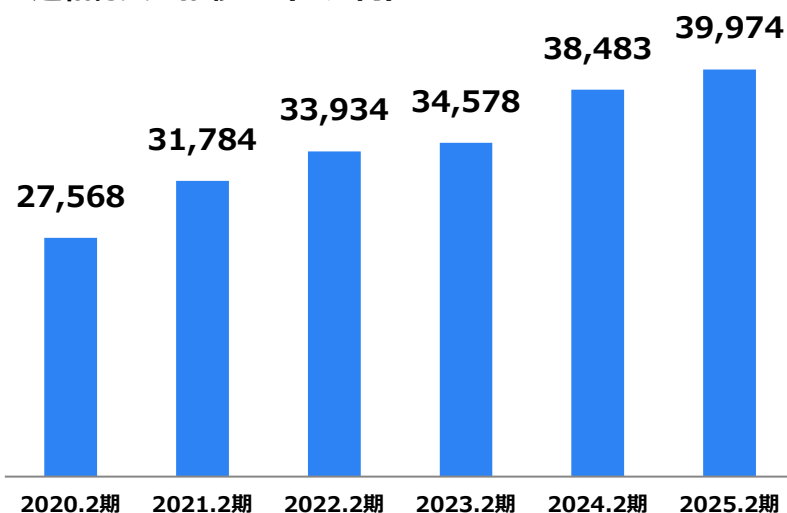
連結売上高推移 (百万円)



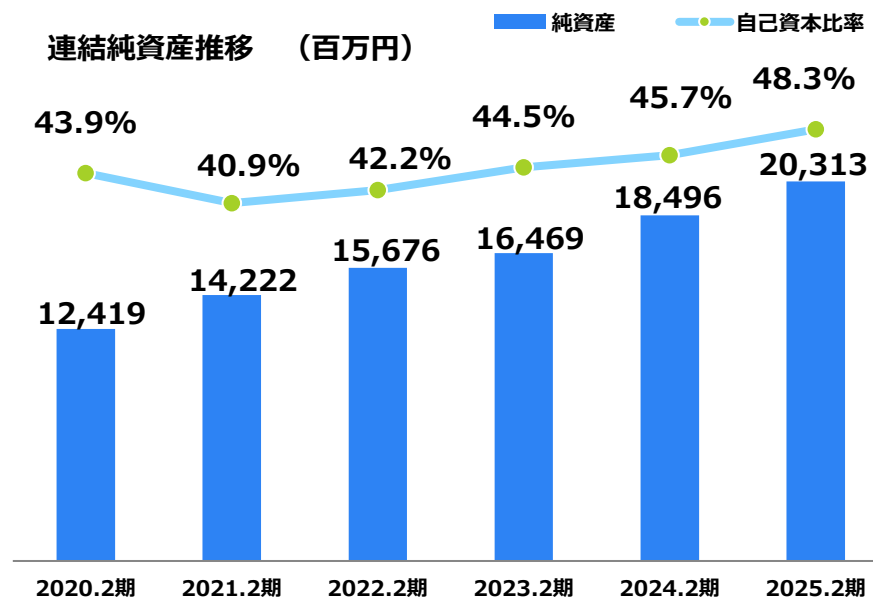
連結経常利益推移 (百万円)



連結総資産推移 (百万円)

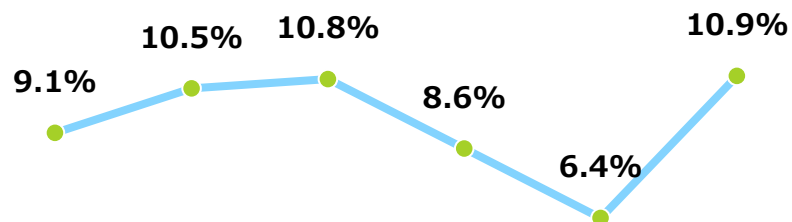


連結純資産推移 (百万円)



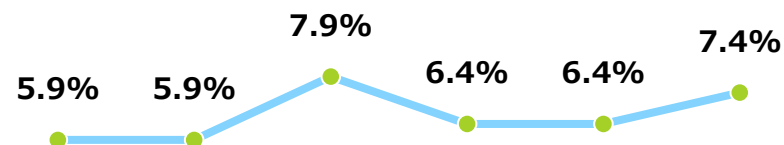
業績推移 2/2

連結ROE推移



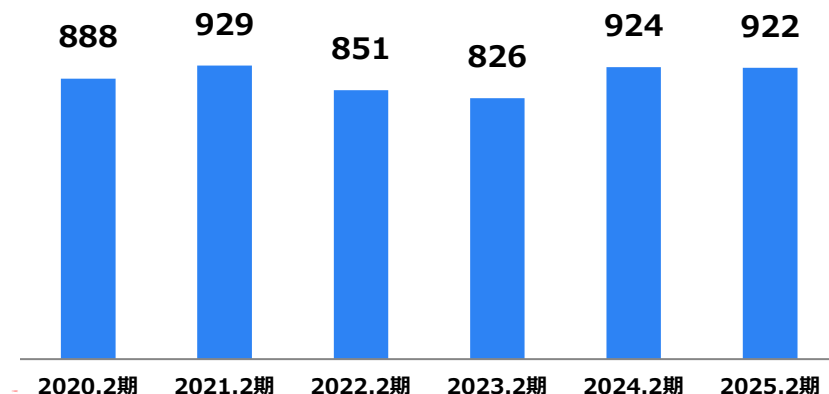
2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期 2024.2期 2025.2期

連結ROA推移

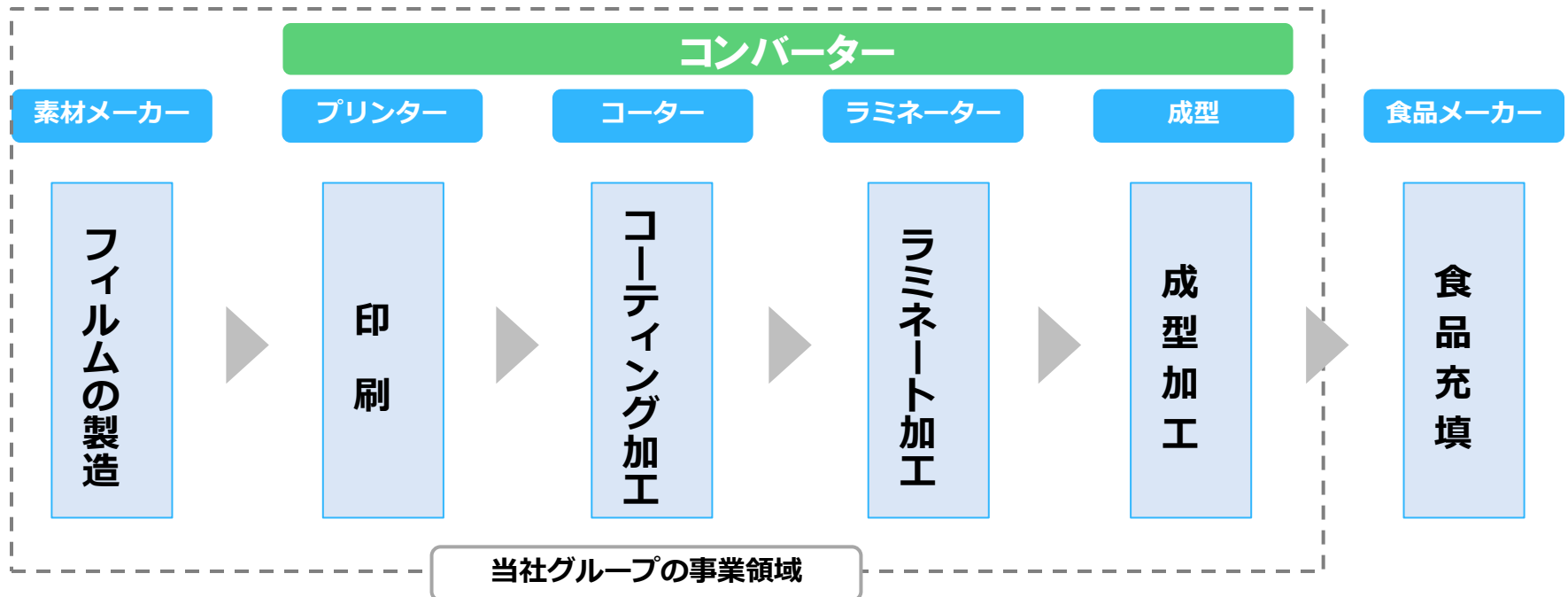


2020.2期 2021.2期 2022.2期 2023.2期 2024.2期 2025.2期

連結従業員数推移 (人)



包装材印刷加工のプロセス（例）



種類	説明
グラビア印刷	凹版印刷（印刷しようとする文字や模様などの部分が凸版印刷と反対に窪んでいる版面を使う印刷）で、微細な濃淡が表現できる
ラミネート加工 （ドライラミネート及びサーマルラミネート）	包装材料の強化及び機能付加を目的として、接着剤により多層複合化すること
コーティング加工	素材表面を樹脂等の薄い皮膜で覆い、素材を保護したり、機能性を持たせること
成型加工	プラスチックシートに熱を加え、形を変えること（食品用容器、トレー、蓋等） インフレーション法により、プラスチックフィルム及びシートを製膜すること

“人に、環境にやさしい企業をめざして～クリーン&セーフティ～”

社是

「事業は人なり人は心なり、楽しい会社を努力と奉仕と人の和で」

経営行動綱領

「誠実と誠意で信用を高めよう」
「忍耐を以って創意工夫をしよう」
「自己を啓発し協調精神を養おう」
「共存共栄を計り社会に貢献しよう」
「技術向上と力闘精神を発揮しよう」
「礼節と報恩で喜びを得よう」

使命観 6 ヶ条

「私達は顧客の声を心を開いて聞きます」
「私達は印刷及び包装容器に新しい技術を蓄積し提供します」
「私達は社内外の連絡を密にし、スピードと誠意で納期を厳守します」
「私達はお得意先との共存共栄を追求し繁栄に責任をもちます」
「私達は感動される仕事とシステムを通じ、より多くの固定ファンをつくります」
「私達は運命共同体中本グループのオアシス境をつくります」

【ご注意事項】

本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により実際の数値と異なる可能性があります。